

# 取引適正化・料金の透明化にむけた自主取組宣言

株式会社大谷商会はL Pガス業界において長年にわたり問題とされてきた商慣行について、その是正・改革による取引の適正化・料金の透明化を図るべく、液化石油ガス法に基づく規制が導入されることを受け、取引の適正化・料金の透明化に向けた行動指針を以下の基本原則等に則して策定の上、L Pガスが引き続きお客様から選ばれるエネルギーであるために努めます。

## 基本原則

### 1. 顧客との信頼関係構築

L Pガスが、国民生活や産業活動に不可欠な基幹エネルギーであることを十分に認識した上で、大谷商会は、自ら販売するL Pガスの保安の確保や供給の安定とともに、取引の適正化・料金の透明化を図り、これにより顧客との信頼関係を構築していきます。

### 2. 顧客以外の関係者との信頼関係構築

大谷商会は、上記1のL Pガスの顧客との信頼関係を構築する上で不可欠となる自らの従業員のほか、直接顧客との接点はない取引先等自らの事業に係る商流や物流に関する全ての関係者との信頼関係を構築していきます。

### 3. 社会への貢献

L Pガスの社会経済的重要性に鑑み、大谷商会は自らの事業の維持・発展を図るとともに、それが社会への貢献となるように事業運営をしていきます。

## 第1章顧客との信頼関係の構築（基本原則1）

### 1-1 法令の遵守

LPガス販売事業者は、液化石油ガス法（以下、液石法という。）に基づく登録を受けて事業を行っている存在であり、液石法に規定される事業者に対する保安・取引に係る各種規制については、遵守する必要がある。しかし、長年にわたる商慣行が顧客である消費者の信頼を損なう場合が多々あったことから、このほど商慣行の是正により取引の適正化・料金の透明化を図るため液石法において新たな規制が導入されることとなった。こうした背景を重く受け止め、大谷商会は改めて法令遵守に取り組んで参ります。

特に、2024年4月に公布される液石法関係改正省令による以下の3点規制については留意して、遵守します。

- ① 過大な営業行為の制限
- ② 三部料金制の徹底
- ③ LPガス料金等の情報提供

### 1-2 法令の遵守を担保する体制整備

大谷商会は、1-1にある法令の遵守を履行するため、経営トップはもとより組織の構成員全員、さらには、委託等を行う協力会社等の構成員に至るまで法令遵守を認識・徹底していきます。そのため、法令遵守に向けた組織構成員向けの研修を定期的実施するとともに、法令遵守に反する又はそのおそれのある行為がないか監察するための内部統制機能を発揮させる体制を整備していきます。

### 1-3 法令遵守に向けた顧客との関係性構築

法令遵守徹底を確保するため、顧客である消費者に対して自社が法令遵守を徹底することを十分に説明するとともに、消費者からの意見等を受け入れ・吸い上げ、それに対して速やかに応答するなど消費者が自社との取引に満足するような良好な関係性構築していきます。

## 第2章顧客以外の関係者との信頼関係構築（基本原則2）

### 2-1 事業運営の理念・ビジョンの共有

大谷商会が事業運営を行う上で、顧客以外にも従業員はもとより取引先等全ての関係者に対して、自らの事業運営の理念・ビジョンを明示して共有を図り、信頼関係構築の基盤を整備します。

### 2-2 法令遵守の周知

2-1における事業運営の理念・ビジョンの共有を図った上で、液石法の規制の下で事業運営が可能であることを従業員はもとより、取引先等関係者の理解・認識を十分得て、液石法等関係する法令の遵守を周知します。

## 第3章社会への貢献（基本原則3）

### 3-1 事業運営・ビジョンにおける社会貢献のコミットメント

大谷商会は、LPガスの販売を通じてより豊かな生活を提供して、自らの事業が社会に受け入れられることによって存立し、かつ将来に向けて存続可能であり、社会への貢献が自らの利益にもなることを認識し、事業運営・ビジョンにおいて社会貢献のコミットメントに取り組んでいきます。

### 3-2 社会貢献の具体策の策定

3-1においての社会貢献のコミットメントを実践するべく、例えば、カーボンニュートラルへの対応や災害時の重要な役割など社会貢献に向けた具体策を策定します。

以上

株式会社大谷商会